



ボルダー・ジャパンカップの表彰台で笑顔を見せる
(左から) 準優勝の関川愛音、

関川(光星)準V

ボルダー・
ジャパン杯

スポーツクライミングのボルダー・ジャパンカップ最終日は2日、東京都世田谷区の駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場で女子決勝を行い、八学光星高の関川愛音選手(17)が準優勝した。

【13ページに詳報】3位だった2023年大会以来2年ぶり2度目の表彰台。今年から日本の派遣選手数が事実上減った、ワールドカップシリーズの前半戦出場を確実にした。

この日、関川選手は準決勝を6位で通過。決勝は第1、3課題を一撃で、最終第4課題を2回目でクリアした。足でバランスを取る第2課題は完登できなかつ

たが、制限時間ギリギリでゾーン(中間点)に到達してポイントを加算。優勝し

た野中生萌選手(27)は無所属に0・2点差の84・6点を獲得した。

(桑田友人)